

## 第3号議案 2023年度（令和5年度）事業計画承認の件

### 2023年度（令和5年度）事業計画書（案）

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

特定非営利活動法人京都地球温暖化防止府民会議

#### 1. 事業実施の方針

当法人は2003年9月に設立してからこの2023年9月で20周年を迎えます。この間、様々な事業、連携を生み出し、京都府内の地球温暖化防止活動を推進してきました。この20周年を迎えるにあたり、時代とともに変化してきた地球温暖化防止活動の変遷の中で、もう一度当法人の存在意義と、今後担うべく役割を見直し、京都府内が脱炭素へと加速していくように、温暖化防止活動を発展させていくことを目指します。

現在日本では、「2030年温室効果ガス46%削減、さらに50%の高みを目指す」という目標で法律も強化されて、脱炭素先行地域の選定や促進区域の設定など、地域の取組みの土台が整備されてきています。

京都府でも削減目標を46%以上に引き上げ、府内の脱炭素化に向けた取組の強化・加速化を進めています。この削減目標達成には、府民・企業・地域・NPOなど多様な主体の協働を通じて、脱炭素で持続可能な社会を創造していくための道筋を示し、多様な主体の取組を支え応援するための施策を推進することが必要不可欠です。

当法人の強みは、京都府、市町村、推進員や関連団体、事業者団体等をつなげ、連携して活動を推進できることです。京都府知事指定の京都府地球温暖化防止活動推進センターとして、京都府地球温暖化対策条例に定められた「中核的支援組織」の役割は、多様な主体の取組を支え応援して、一緒に活動する事であり、その役割を果たすことで、様々な施策を推進でき、それぞれの活動・取組の強化・加速化を進めることができます。

また、当法人のネットワークは、柔軟なつながりを持つので、新しい活動をつくりだすための場づくりにも適しています。本年度も脱炭素で持続可能な社会を創造するための活動のモデル事例づくりを試みます。本年度は、特に中高生と中小事業所を対象にチャレンジしていきます。

また、法人の設立（2003年9月）とほぼ同時に指定（2003年10月）を受けた京都府地球温暖化防止活動推進センターも20周年を迎えます。20周年記念を各事業で連携してアピールすることで、多くの人にセンターの活動や京都府温暖化防止活動推進センターの名前を知ってもらう機会をつくりだします。

当法人の掲げるビジョン及びミッションは次ページのとおりであり、これに基づいて今年度の3本柱のアクションを次に示します。



京都府地球温暖化防止活動推進センター  
20周年記念事業 PRロゴ

**Vision** ～目指すべき社会像～

脱炭素型のステキな京都



**Mission** ～Vision 実現のために果たすべき役割～

上記のビジョン実現に向かい、各々の立場を活かして取り組む「担い手」を増やし、担い手同士をつなぐなどして、その活動を活性化すること



**Action** ～Mission に基づく具体的な活動～

担い手のサポート	モデル事例づくり	対策の面的展開
<ul style="list-style-type: none"> <li>♪地球温暖化防止活動相談窓口の開設</li> <li>♪啓発グッズの整備と貸出</li> <li>♪温暖化に関する出前授業プログラム整備・実施</li> <li>♪ニュースターや Web による情報発信</li> <li>♪地球温暖化防止活動推進員、うちエコ診断士の研修会・交流会の実施及びサポート</li> <li>♪京都府地球温暖化防止活動推進連絡調整会議開催による情報交換・ノウハウ共有</li> <li>♪再エネ関連情報を取りまとめたポータルサイト運営及び充実・情報発信</li> <li>♪市町村職員対象研修プログラム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>♪中学生向けエネルギー・温暖化学習プログラム開発・試行実施(新規)</li> <li>♪中小企業等事業者支援の試行実施(新規)</li> <li>♪高校の温暖化授業プログラム開発(温暖化教室)(継続)</li> <li>♪家庭の省エネ診断(うちエコ診断)と合わせた地域の省エネ行動促進・書面診断等の実施</li> <li>♪電力会社と連携した再生可能エネルギー普及と地域づくり支援(たんたんエナジー(株)と連携)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>♪住宅断熱促進キャンペーン(新規)</li> <li>♪やって良かった省エネキャンペーン(新規)</li> <li>♪家族で取り組む「CO2 ゼロチャレンジ」の普及</li> <li>♪各地での家庭の省エネ相談所(クールチョイス相談)開催 身近な省エネのノウハウ普及</li> <li>♪再エネの普及啓発</li> <li>♪市民協働発電所設置の推進</li> <li>♪再エネ啓発一般向けイベント</li> </ul>

## 2. R4年度からの主な変更点

### ◆事業の対象等変更

小学生対象に実施した京都こどもエネルギークイズを、今までアプローチの少なかった中学生対象の「中学生向けエネルギー・温暖化学習プログラム(仮称)」に変更し、計画実施する予定。

再生可能エネルギーに特化しないので、1. 地球温暖化防止府民活動推進事業にて実施。

### ◆事業の終了

- 暮らしとオフィスの脱炭素化推進業務、熱中症対策リーフレット作成業務。
- 京都府省エネ対策連絡調整会議オンライン会議運営支援業務。
- 木津川市:エコアクション実践講座。

## 新規

### ◆新キャンペーンの実施

地域における地球温暖化防止活動促進業務において

住宅断熱促進キャンペーン(仮称) (9~1月に実施)★

R4年度に京都府と連携して作成した省エネリフォームのチラシやリーフレットを活用  
やって良かった省エネキャンペーン(7~1月に実施)★

R4年度に作成した『やって良かった省エネ冊子』を活用

### ◆実験的に支援の模索

地域における地球温暖化防止活動促進業務において

企業向け啓発(中小企業等事業者支援)

長田野工業団地に焦点を当て、モデル的にアンケートやヒアリングを行い、支援方法を模索  
推進員活動交流会

推進員研修で支援しきれていない、地域ごとのつながりづくりやテーマごとの活動コンテンツ  
を広めるなど、推進員や地域をつなげ、活動の幅が広がるような支援方法を模索

### ◆新対象へのアプローチ

中学生向け温暖化学習プログラム

今までアプローチがほぼ出来ていなかった中学生対象にコンテンツを整理し、提供を目指す。

### ◆アプローチ方法の変更

「夏休み CO2 ゼロチャレンジ!」(夏休み小学生対象)

「めざせ CO2 ゼロチャレンジ!」から「夏休み CO2 ゼロチャレンジ!」に名称を変更。

「想像(創造)しよう CO2 ゼロの暮らしやまち」のページは、未来を想像するキーワードなどを紹介したコンテンツであったが、今年度は海外(オーストリア)の事例を紹介することで、現実にあること、そして実現可能なことを感じてもらいながら想像しやすくするコンテンツへと変更する。

### 3. 事業内容

#### 事業内容一覧 ★は新規

##### 1. 地球温暖化防止府民活動推進事業

###### ◆京都府地球温暖化防止活動推進センター20周年記念【自主・各事業連携】

- 記念ロゴの作成
- 記念イベントの実施

###### ◆地球温暖化防止府民活動推進事業実施運營業務【京都府】

- 相談業務 窓口開設/貸出 (随時)
- インターネット等による情報発信
  - ・WEB・Facebook・Twitter・Instagram (随時)
  - ・KCFCA ニュース (毎月発行)
  - ・WEB うおーみんぐ(年4回)
- 「夏休み CO2 ゼロチャレンジ!」(夏休み小学生対象)
  - 冊子3万部印刷予定
  - 脱炭素に向かう地域の想像をしやすいするためオーストリアの村の事例を掲載
- 推進員支援・育成
  - ・推進員研修、活動支援
  - 第1回「世界の脱炭素潮流の中で地域から頑張るには?」  
(4/22委嘱式と当時開催YouTube同時配信)  
講師:WWF ジャパン 自然保護室長 山岸 尚之 氏
  - 第2回「これだけは知っておきたい基礎知識!」(7/2京都市,7/5福知山市、Youtube配信予定)  
講師:木原 浩貴 氏(京都府地球温暖化防止活動推進センター 副センター長  
たんたんエナジー株式会社代表取締役)
- 家庭の省エネ相談
  - ・家庭の省エネ相談所(クールチョイス相談所)(10回実施予定)
  - ・省エネ相談所と京都クールチョイス相談の相談員の養成研修(7/30予定)
- 温暖化教室(年10回)
  - ・子ども向け授業、地域の学習会、社員研修等(6回)
  - ・北稜高校でのモデル授業(4回)
- 京都府インターネット環境家計簿運営

###### ◆中学生向けエネルギー・温暖化防止学習プログラム(仮称)【京都府】★

中学生を対象とした動画等を活用したプログラムの開発と試行実施

###### ◆地域における地球温暖化防止活動促進業務【環境省補助】

- 一般向け啓発(住宅断熱促進キャンペーン(仮称))(9~1月に実施予定)★  
R4年度に京都府と連携して作成した省エネリフォームのチラシやリーフレットを活用
- 一般向け啓発(やって良かった省エネキャンペーン)(7~1月に実施予定)★  
ポジティブ省エネの発信、R4年度に作成した『やって良かった省エネ冊子』を活用
- 企業向け啓発(中小企業等事業者支援)★  
長田野工業団地に焦点を当て、モデル的に事業者の支援を試行実施
- 活動支援(貸出パネル作成、啓発チラシ作成)
- 活動支援(推進員等活動交流会)★  
今年度からの新推進員の活動支援も含めて、地域の状況に応じた活動交流会
- 連絡調整会議 2回開催

## 2. 再生可能エネルギー普及支援事業

### ◆京都再エネコンシェルジュ普及啓発業務【京都府】

- ポータルサイト運営（随時）
- 再エネコンシェルジュ・再エネ利用者インタビュー・施設紹介
- 再エネコンシェルジュニュース（毎月発行）
- 「今こそ再エネ！」キャンペーン（9月、1月実施予定）
- 一般向けイベント「再エネわくわくフェア2023夏」  
（9月イオンモール京都桂川にて計画中）

### ◆未利用地活用再エネ導入促進事業【京都府・間接補助】

ソーラーカーポート等、蓄電池、非常用電源に対する事業者向けの京都府からの間接補助金

### ◆市民協働発電推進【自主・連携】

市民再エネプロジェクト in 京都

### ◆地域新電力との連携と地域エネルギー推進【自主・連携】

地域新電力「たんたんエナジー株式会社」と連携して、地域の再エネ拡大や地域づくりを支援

## 3. 市町村と連携した地域脱炭素推進事業

### ◆家庭の省エネ行動促進プログラム【京都市】

家庭の省エネ診断 400件目標  
学習会、家庭の省エネハンドブックの配布・回覧等

### ◆市町村職員対象研修プログラム（オンライン）【自主】

### ◆講師・委員派遣等【各市町村・団体】

## 4. 法人運営

法人監査 5月  
総会開催 6月  
理事会 5月・10月・3月の年3回  
京都府地球温暖化防止活動推進センター後援名義

3. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

I 継続	<b>事業名</b> <b>地球温暖化防止府民活動推進事業</b> <b>～地域に根ざした温暖化防止活動の推進～</b>
事業予算	25,769 千円 (京都府委託、環境省補助、他)
今年度の 方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>京都府地球温暖化防止活動推進センター20周年記念</b>                      法人設立と京都府地球温暖化防止活動推進センター指定の20周年を記念して、広くセンター名とセンターの活動を知ってもらうために、各業務において適切なものを記念事業に位置付けて実施します。</li> <li>2. <b>2050年実質ゼロに向けた府内の対策を推進</b>                      2050年実質ゼロに向けた府内の対策を推進します。地球温暖化防止活動推進員や地域協議会、市町村担当者、専門家等とネットワークし、多くの方の連携によって、より効果のある活動を中心に推進します。地球温暖化防止活動推進員間の連携・情報交換を、地域ごとやテーマごとなどで実施し、活動活性化につなげます。</li> <li>3. <b>中学生向け温暖化防止・エネルギー啓発の推進</b>                      地域にとらわれず府内全域から参加できるオンラインにて、中学生を対象とした動画等を活用したプログラムを開発し、試行実施します。</li> <li>4. <b>事業者対象</b>                      モデル地域(長田野地域等想定)を選定し、状況を把握することで事業者支援の方法から検討実行します。</li> <li>5. <b>住宅断熱/やって良かった省エネ キャンペーン</b>                      昨年度(令和4年度)に作成した住宅断熱のリーフレットや冊子、やって良かった省エネ冊子を活用し、情報の普及拡大を目指します。</li> </ol>
今年度の 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆<b>京都府地球温暖化防止活動推進センター20周年記念</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 記念ロゴの作成</li> <li>● 記念イベントの実施</li> </ul> </li> <li>◆<b>府民活動推進業務(京都府 脱炭素社会推進課)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 相談窓口:啓発資材貸出【目標50回】、</li> <li>● 情報発信:季刊ニュースレター(web)、WEB版季刊誌広報チラシ印刷配布、ホームページ、ブログ及びFacebookでの情報発信、KCFCA ニュース毎月発行</li> <li>● 温暖化教室【目標10回】                              子ども向け教室、出前授業、地域向け教室、高校生対象の気候変動授業プログラム試行(継続)</li> <li>● 地球温暖化防止活動推進員研修・支援                              第11期推進員272名【活動実績目標2,000回】、推進員研修【合計2回】、活動支援、情報交換会★</li> <li>● 夏休みCO2ゼロチャレンジ(エコ家族認定)【目標10,000世帯】</li> <li>● 家庭の省エネ相談所【目標10回程度開催】</li> <li>● 京都府インターネット版環境家計簿</li> </ul> </li> <li>◆<b>中学生向けエネルギー・温暖化防止学習プログラム★</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 動画コンテンツの作成【目標再生回数1,000回】</li> <li>● WEBクイズ(案)</li> </ul> </li> <li>◆<b>地域における地球温暖化防止活動促進業務(環境省補助)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民対象 住宅断熱促進キャンペーン/やって良かった省エネキャンペーン</li> <li>● 事業者対象 中小企業等事業者支援★【支援目標:1事業所】</li> <li>● 活動支援 貸出パネル作成、啓発冊子作成、推進員等活動交流会</li> <li>● 連絡調整会議【2回】</li> </ul> </li> </ul>
連携する団体	京都府、市町村、京都商工会議所、京都工業会、KES、地域協議会、推進員、NPO、府内企業等
定款との対応	(1)(2)(3)(4)(5)

2 継続	<b>事業名</b> <b>再生可能エネルギー普及支援事業</b> <b>～エネルギーの地産地消の推進及び担い手サポート～</b>
事業予算	12,484 千円 (京都府委託事業 広報資材実費売上 他)
今年度の 方針	<p><b>1. 京都再エネコンシェルジュと連携</b>                  2050 年実質ゼロに向けた再生可能エネルギーの設置普及拡大を目指します。特に、府内事業者で積極的に活動をしている京都再エネコンシェルジュと連携し、府民向けに再生可能エネルギーの普及啓発を実施します。昨年度(令和4年度)から実施している再エネコンシェルジュ自身が京都再エネコンシェルジュ制度を利用してセルフプロデュースできるような支援を今年度も実施し、京都再エネコンシェルジュがより効果的な動きができる体制の構築を目指します。</p> <p><b>2. 中小事業者の未利用地での再エネの導入支援</b>                  今まで活用されていなかった土地に事例の少ない再生可能エネルギー(ソーラーカーポート等)の導入を支援します。</p> <p><b>3. 市民協働発電所設置の推進</b>                  市民が共同で再生可能エネルギーを設置普及する仕組みの推進支援を行うことで、身近に自分たちで協力して発電所を増やす活動を後押しします。</p> <p><b>4. 再エネ普及拡大推進</b>                  京都府及び市町村や京都再エネコンシェルジュ、協定を締結済みである地域新電力等と連携し、再生可能エネルギーの設備の増加をめざします。</p>
今年度の 事業内容	<p>◆<b>京都再エネコンシェルジュ普及啓発業務(京都府委託)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 京都府再エネポータルサイトの運営【目標:訪問者数 20万】</li> <li>● 啓発イベント「再エネわくわくフェア2023夏」【目標 1 回実施、9 月商業施設、参加者 400 名】</li> <li>● 再エネコンシェルジュ支援【目標・インタビュー5 件】</li> <li>● 「今こそ再エネ!」キャンペーン【目標:キャンペーン参加30 事業者】</li> </ul> <p>◆<b>未利用地活用再エネ導入促進(京都府間接補助)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ソーラーカーポート等の間接補助【目標:12 事業所】</li> </ul> <p>◆<b>市民協働発電推進(きょうとグリーンファンド、市民エネルギー京都等と連携)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民協働発電所設置事業所募集【1カ所】</li> <li>● 寄付募集支援</li> </ul> <p>◆<b>地域新電力との連携と地域エネルギー推進(地域新電力と連携)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域での再エネ電力利用と再エネ設備の拡大</li> </ul>
連携する団体	京都府、京都再エネコンシェルジュ、地域協議会、NPO、市町村、京都府、家電店、工務店、建築士、市民再エネプロジェクト in 京都(認定NPO 法人気候ネットワーク、一般社団法人市民エネルギー京都、NPO 法人エコネット近畿、認定NPO 法人きょうとグリーンファンド)、たんたんエナジー株式会社(協定締結済)等
定款との対応	(1)(2)(3)(4)(5)

3 継続	事業名	市町村と連携した地域脱炭素推進事業 ～市町村との連携で行う温暖化防止活動推進～
事業予算	10,005 千円（京都市委託事業）	
今年度の 方針	<p><b>1. 2030年46%削減、2050年正味ゼロに向けて具体的行動の年に</b></p> <p>令和5年度は、窓のリフォーム（内窓設置）等に国の大きな補助金があります。診断後に内窓をつけたいと思った時、金銭的負担を大幅に減らしてくれます。できるだけ早く省エネ診断受診者や市民に、補助金情報や初期投資のかからない0円ソーラ等の情報を、ホームページや配布するチラシに載せ、上記内容が特集されている家庭の省エネハンドブックを診断結果報告書と共に送付してお伝えし、具体的行動への敷居を低くします。</p> <p><b>2. 市町村との連携強化</b></p> <p>市町村職員対象研修プログラムなど、地域を脱炭素化に進める最前線である行政職員に正しい情報を伝えて、環境部署にとどまらない横断的な連携と脱炭素地域づくりを推進します。</p>	
今年度の 事業内容	<p>◆家庭の省エネ行動促進プログラム（京都市委託）</p> <p>【目標・10学区程度400名予定＋学習会10回程度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● うちエコ診断を実施【目標：400世帯】</li> <li>● 事後アンケートで効果測定</li> <li>● うちエコ診断からわかる地域特性を基にした学習会又は学区の状況を分析した資料と対策アドバイスをまとめた資料（省エネハンドブック）を配布・回覧</li> <li>● うちエコ新規診断士の養成、診断士の研修を実施</li> </ul> <p>◆市町村職員対象研修プログラム（自主）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オンラインを利用した市町村職員対象研修プログラムの整備と実施サポート</li> </ul> <p>◆講師・委員派遣等（各市町村・団体と連携）</p>	
連携する団体	京都市、エコ学区サポートセンター、エコまちステーション、京都市域の自治会等の地域組織、一般社団法人地球温暖化防止全国ネット、環境省、京都府、府内各市町村	
定款との対応	(1)(2)(3)(4)(5)	